

化学工学会第 53 回秋季大会 材料・界面部会横断型シンポジウム(共催)
ST-23 電池・エネルギー変換デバイスの新展開(ポスター発表部門) 報告書

オーガナイザー

井上 元 (九州大学)

福長 博 (信州大学)

辻口 拓也 (金沢大学)

多田 昌平 (茨城大学)

田巻 孝敬 (鹿児島大学) (文責)

金 尚弘 (東京農工大学)

2022 年 9 月 14～16 日に信州大学 長野(工学)キャンパス / オンラインでハイブリッド開催された化学工学会第 53 回秋季大会にて本シンポジウムが開催され、合計 25 件の講演発表が行われた。詳細は下記の通りである。

日時	9 月 16 日 9:00～12:00 25 件
会場	オンライン
聴講者数	-
招待講演	-

その他：本部会横断シンポジウムは、エネルギー部会、反応工学部会、システム・情報・シミュレーション部会、材料・界面部会の共催として行われた。

また、ポスター発表部門では学生のポスター発表 24 件に対して、研究内容・発表者に関して審査を行い、以下の 2 件の優秀ポスター賞を選定した。

- ・森雄輝(九州大学)「モデリング・機械学習による面内異常電流推定技術の構築」
- ・巖元志(大阪公立大学)「全固体リチウム硫黄電池用の連続式硫黄/導電助剤複合化プロセス」



優秀ポスター賞受賞者と主オーガナイザーの集合写真

以上